

地域におけるスポーツイベントの事例研究（2）

—サザン・セット大島少年サッカー大会がもたらした効果と課題—

幸田三広*、菱山士朗**、藤岩秀樹***、折本浩一****、平松 携*****、平畑幸作*

The Case Study of the Sport Event in the Community (2)

— The Effect and Subject Given by the Southern Seto Oshima Junior Soccer Meeting. —

Mitsuhiro KOTA, Shiro HISHIYAMA, Hideki FUJIIWA,
Koichi ORIMOTO, Sugaru HIRAMATSU and Kosaku HIRAHATA

Abstract

In the case study (1), I analyzed the process and the present condition of the meeting. In this paper, I clarify the effect and problems given to the community by the Southern Seto Oshima Junior Soccer Meeting and examine what the meeting should be in the future. In conclusion, as reaching effect, the foundation of soccer, such as formation of soccer team, establishment of soccer society and holding of Futsal meeting, was constructed. It is the future problem that we should have volunteer group that supports of the meeting.

Key words: Community, Sport event, Soccer meeting, Effect, Subject

1. はじめに

近年、わが国の平均寿命は急速に延び、今日では世界一の長寿国となっている。人口の都市部集中と少子化の影響から地方では過疎化が進行し、それに伴い地方自治体では地域の活性化を図るために各種イベントが盛んに催されるようになった。

山口県東南部の瀬戸内海に位置する大島郡（大島町、久賀町、橘町、東和町）は、高齢化、少子化、過疎化が進行する典型的な地域である。そんな過疎の島で開催されるスポーツイベントの一つが「サザン・セット大島少年サッカー大会」（以下「サザン・セット大会」と略称）である。

2001（平成13）年3月、サザン・セット大会は、ひとつの節目となる第5回大会を終えた。会場施設の整備充実といったハード面では回を重ねるにつれ改善されてきたが、大会の大きな目的でもある地域の活性化という点では、経済的な効果は確認できるものの大島郡に暮らす地域住民への活性効果をはっきりと見る事ができない。

事例研究（1）においては、サザン・セット大会が開催されるに至った経緯と大会の現状について明らか

にしたが、ここでは、この大会がもたらした効果や課題について明らかにし、今後の地域におけるスポーツイベントのあり方についての示唆を得ることを目的とした。



写真1. 第5回大会ポスター